

源氏物語初版千年

サラマンカ能

その式

辰巳満次郎・和磨父子が赤と白の連獅子で舞う「石橋」が
鈴木優人のパイプオルガンに呼応して立ちあがる新たな古典「SHISHI」
そして「源氏」から能へと受け継がれた「葵上」

Noh, SALAMANCA II

2021.1/30 [土] 14:00開演
(13:30開場)

サラマンカホール (岐阜市藪田南 5-14-53)

全自由席 5,000円 [サラマンカメイト:4,500円] 学生(30歳まで):2,500円

セット券 「日本の古典」1/30「サラマンカ能」・2/13「雅楽」
9,000円 [サラマンカメイト:8,100円]

*未就学児の入場はご遠慮ください。
*セット券・学生券・車いす席はサラマンカホールチケットセンターのみの取り扱いです。
*マスク着用、手指の消毒、検温、人と人との距離の確保など新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

サラマンカメイト 一般同時発売 2020.9/3 (木) *窓口 9:00~
電話・インターネット 10:00~

演目 能舞「SHISHI」 辰巳満次郎 辰巳和磨
パイプオルガン:鈴木優人 能楽囃子方
狂言「昆布売」 野村又三郎 野村信朗
仕舞「半薔」キリ 玉井博祐
能「葵上」 辰巳満次郎 ほか

主催:サラマンカホール

チケットのお求め | サラマンカホール チケットセンター
058-277-1110 [9:00~21:30]

チケットのネット予約は公式サイト
「サラマンカ・オンラインチケット」で

サラマンカホール 検索





源氏物語初版千年

「この源氏の物語一の巻よりして
みな見せたまへと心のうちにいのる」
— 更級日記

菅原孝標女(すがわらたかすえのむすめ)は「源氏物語全巻を読みたい」という切なる願いを日記に記しています。そして彼女が十四歳になり、常陸の国から京へ戻ったとき、彼女の元に五十四帖全巻が入った箱が届けられました。

寛仁五年(1021年)、紫式部が筆を起こしてから十三年たっていました。

いま「源氏物語」で奏でられた雅楽と「源氏物語」を受け継いだ能を通して、遙かな時代をふりかえってみます。

プログラム・出演

能舞「SHISHI」

白獅子 — 辰巳 満次郎 赤獅子 — 辰巳 和磨
パイオルガン — 鈴木 優人 笛 — 竹市 学
小鼓 — 後藤 嘉津幸 大鼓 — 河村 眞之介
太鼓 — 加藤 洋輝

解説 和久 荘太郎

狂言「昆布売」

大名 — 野村 又三郎 昆布売 — 野村 信朗
後見 — 伴野 俊彦

仕舞「半部」キリ 玉井 博祐

能「葵上」

六条御息所 — 辰巳 満次郎
横川小聖 — 原大 照日巫女 — 内藤 飛能
大臣 — 原陸 従者 — 野村 又三郎
笛 — 竹市 学 小鼓 — 後藤 嘉津幸
大鼓 — 河村 眞之介 太鼓 — 加藤 洋輝
後見 — 玉井 博祐 辰巳 和磨
地謡 — 佐藤 耕司 山内 崇生
和久 荘太郎 澤田 宏司 辰巳 孝弥
辰巳 大二郎 清水 達郎 片桐 真



辰巳 満次郎

1959年神戸市生まれ。4歳より父辰巳孝に師事、東京芸術大学入学と共に宝生宗家宝生英雄の内弟子となる。独立後、父の後を継ぎ国内外での能楽公演や講座・体験授業など舞台公演と普及に励み、企画制作も手掛ける。文化庁文化交流使に任命され海外での日本文化紹介にも力を入れる。また、伝統を重んじる一方で伝統的な手法を用いた新作活動も行い、シェークスピア「マクベス」「オロ」、源氏物語千年紀「六条」、ミルトン国際学会記念「散草(サムソン)」、道頓堀開削400年記念「道頓」、阪神淡路大震災鎮魂「光明」など作曲・演出・主演する。公益社団法人宝生会理事。重要無形文化財総合指定保持者。「満次郎の会」「七宝会」主宰。



鈴木 優人 (オルガン)

東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。第18回齋藤秀雄メモリアル基金、第18回ホテルオークラ音楽賞受賞。パッパ・コレギウム・ジャパン (BCJ) 首席指揮者。読売日本交響楽団指揮者/クリエイティブ・パートナー、アンサンブル・ジュネシス音楽監督。指揮者としてNHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共演。2017年モンテヴェルディ歌劇「ボッペアの戴冠」を上演。バロック・オペラの新機軸として高い評価を得た。2020年秋にはヘンデル歌劇「リナルド」をBCJと上演する。NHK-FM「古楽の楽しみ」レギュラー出演。2019年ハルモニオ・ムンデはりヴィオラのアントン・マステイとの新譜をリリース。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、舞台演出。企画プロデューサー。作曲などの活動に垣根はなく各方面から大きな期待が寄せられている。
Twitter/eugenesuzuki Facebook & Instagram/masatosuzukimusic



辰巳 和磨

シテ方宝生流能楽師。公益社団法人宝生会正会員。公益社団法人能楽協会東京支部所属。辰巳満次郎の長男。父に師事。4歳にて入門。1994年初舞台。19代宗家宝生英雄に師事、東京芸術大学入学。第20代宗家宝生和英の内弟子として修行。2014年、能「殺生石」にて初主演。2019年独立、NHKテレビ「歴史秘話ヒストリア」にて世阿弥役として主演する。関東・関西を中心に活躍する。日本芸術文化戦略機構理事。



玉井 博祐

1944年生まれ。岐阜市出身。南山大文学部卒。64年に能楽研究会に所属し、その後も和菓子店「玉井屋本舗」を営みながら辰巳孝氏に師事。72年、能楽協会名古屋支部所属のシテ方宝生流職分。2004年7月、重要無形文化財「能楽」保持者の団体構成員(日本能楽協会)に推挙された。川原町まちづくり会事務局長も務める。県芸術文化奨励、岐阜市ふるさと文化賞受賞。



野村 又三郎

重要無形文化財総合指定保持者。公益社団法人能楽協会正会員。故十三世野村又三郎信廣の嫡男。東京芸術大学卒業。昭和51年初舞台。平成3年独立。同7年「四世小三郎」名跡継承。同23年家名「十四世又三郎」を襲名。松尾芸能賞新人賞・芸術創造賞・名古屋市芸術奨励賞・愛知県芸術文化選奨文化賞等を受賞。皇太子殿下【御成婚奉祝能】や皇后陛下主催【御前演奏】に参加。

日本の古典講座 各500円

第1回 10月3日(土) 14:00~16:00

「源氏物語」のおんなたち〜六条御息所、朧月夜、そして葵
講師:勝典子(日本古典文学研究) 場所:OKBふれあい会館14階 展望レセプションルーム

第3回 12月13日(日) 14:00~16:00

能楽の囃子〜室町時代のオーケストラの響き〜レクチャーとワークショップ
講師:後藤嘉津幸(小鼓)、大野誠(笛)、加藤洋輝(太鼓)、河村裕一郎(太鼓) 場所:サラムカホール

第2回 11月7日(土) 14:00~16:00

能にみる「源氏物語」〜レクチャーと装束付け
講師:玉井博祐(宝生流シテ方) 場所:OKBふれあい会館14階 展望レセプションルーム

第4回 1月11日(月祝) 14:00~16:00

能の所作と舞〜レクチャーとワークショップ
講師:辰巳満次郎(宝生流シテ方) 場所:サラムカホール

第5回 2月12日(金) 14:00~16:00

雅楽へのいざない
講師:東野珠実(笙) 神々楽座(ささらぎざ) 場所:サラムカホール

サラムカメイトのご案内

特典

- チケットの先行販売
- チケットの割引(1公演2枚まで)
- ダイレクトメールによるコンサートのご案内
- グッズコーナーでの割引

※お電話(058-277-1110 入会申込書を郵送)および、インターネットでも受付しております。
※年会費2,000円
※入会申込書は、サラムカホール チケットセンターにご用意しています。
※年会費の口座振替もご利用ください。

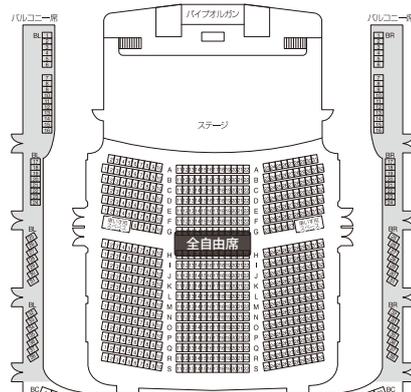


自動車
●JR西岐阜駅から車で約5分(南口タクシー乗り場より約2km)
●JR東海道新幹線・岐阜羽島駅および名神高速道路・岐阜羽島ICより車で約20分 ●無料駐車場完備

公共交通機関
●JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
●名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分
●JR西岐阜駅(南口)より「西ぎふ・くるくるバス」で約12分
●JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅まで約23分

最終後に西岐阜駅まで無料マイクロバスを運行します 正面玄関前(北側)から出発します。

客席のご案内



※本公演では、両サイドのバルコニー席はご入場できません。